

かしこい消費者への道 ～物の選び方、買い方を考え適切に購入できる力を育むために～

5年 家庭科

I 実践の目指しているもの

本題材の目的は、物やお金の使い方を、児童が自分の生活体験から振り返り、工夫して買い物ができるようになることである。そのためには、学習に使う物や遊びに使う物など、児童の身近な物から取り上げ、自分や家族の生活と結び付けて考えさせることにより、日常生活で実践できるようになることが大切である。

そこで、本題材では、「物やお金を大切にしようとする態度」と「必要な物を必要に応じて買おうとする力」を身に付けさせたいと考えた。自分のお小遣いや持ち物は、家族の大切な収入によってもたらされたものであり、お金自体はもちろん、それで購入した物も大切にしなければならないという意識を高めるとともに、商品を購入する際に必要となる情報(価格や品質、原材料や産地、賞味期限など)を整理し、今の自分に最も適した商品はどれなのかということ判断できるようにしていきたい。

また、今日、商品を購入する手段は多岐にわたることから、「どこで買うか?」「どのように買う(支払う)か?」という点についても考える場を設けることで、上手に買い物ができる“よりかしこい消費者”となるための素地を養っていききたいと考えた。

II 研究の内容

1 題材名

小学校5年生 「じょうずに使おう 物やお金」

2 題材の目標

- ・物や金銭の大切さに気付き、物の選び方や買い方に関心を持ち、適切に買い物をしようとしている。(家庭生活への関心・意欲・態度)
- ・品質や価格などの情報を活用し、目的に合った物の選び方や買い方について考えたり、工夫したりしている。(生活を創意工夫する能力)
- ・購入しようとする物の品質や価格などの情報を集め、整理することができる。(生活の技能)
- ・目的や品質を考えた物の選び方や適切な買い方について理解している。(家庭生活についての知識・理解)

3 題材の指導計画(4時間扱い)

時	学習活動と主な子どもの思考の流れ				
1	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">みんなの生活には、どれくらいお金がかかっているのかな?</p> <p>○平均初任給を提示する。 ○普段の生活にどのような出費があるか考える。 収入－(家賃+水道+光熱費+食費+雑費+預貯金…etc.)＝自由に使えるお金</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">自由に使えるお金は、限られている。わたしたちのお小遣いも、「自由に使えるお金」から出されているものだから、大事にお金を使わなければ!</p> <p>○落とし物の写真を見て、お金を使った後のことも考える。</p> <p style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;">上手な買い物ができる!</p> 買ったものを長く大切に使うことができる! <p style="text-align: center; font-size: 1.2em; font-weight: bold;">かしこい消費者をめざそう!</p>				
2	<p>かしこい消費者への道① 「上手な買い物」ってどうすればいいの?</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">どのように選ぶと「上手な買い物」になるのかな?</p> <p>○4種類の色鉛筆から自分ならどれを選ぶか考える。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;"> 色鉛筆 864円 12色 缶ケース 普通の色鉛筆 </td> <td style="width: 25%;"> プラスチック色鉛筆 1,080円 12色 ソフトケース 普通のプラスチック色鉛筆 </td> <td style="width: 25%;"> 色鉛筆 108円 12色 缶ケース 蓋が鉛筆削り </td> <td style="width: 25%;"> 色鉛筆 1,080円 12色 プラスチックケース こすると消える </td> </tr> </table> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">目的や予算・好みに合わせて、機能や価格を考えて買うことが「上手な買い物」になるんだね。</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em; font-weight: bold;">かしこい消費者に一步近づくことができたね!</p>	色鉛筆 864円 12色 缶ケース 普通の色鉛筆	プラスチック色鉛筆 1,080円 12色 ソフトケース 普通のプラスチック色鉛筆	色鉛筆 108円 12色 缶ケース 蓋が鉛筆削り	色鉛筆 1,080円 12色 プラスチックケース こすると消える
色鉛筆 864円 12色 缶ケース 普通の色鉛筆	プラスチック色鉛筆 1,080円 12色 ソフトケース 普通のプラスチック色鉛筆	色鉛筆 108円 12色 缶ケース 蓋が鉛筆削り	色鉛筆 1,080円 12色 プラスチックケース こすると消える		

3	かしこい消費者への道② <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">文房具では、「上手な買い物」ができそうだよ。</div>		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">食品の場合は、どのように選ぶと「上手な買い物」になるのかな？</div> <p>○ 3種類の豆腐から自分ならどれを選ぶか考える。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="padding: 5px;">60円 300g アメリカ産大豆使用</td> <td style="padding: 5px;">151円 300g 北海道産大豆使用</td> <td style="padding: 5px;">108円 150g×2 アメリカ産大豆使用</td> </tr> </table> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">食品を買う時には、原材料や産地、内容量、賞味期限なども考えて買うことが「上手な買い物」になるんだね。</div> <p style="text-align: center; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">かしこい消費者に、また一歩近づくことができたね！</p>	60円 300g アメリカ産大豆使用	151円 300g 北海道産大豆使用
60円 300g アメリカ産大豆使用	151円 300g 北海道産大豆使用	108円 150g×2 アメリカ産大豆使用	
4	本時		

4 本時について

(1) 本時の目標

- 本や自転車を購入する際、「どこで買うか?」「どのように買う(支払う)か?」を考える活動を通して、商品の買い方にはさまざまな方法があることを知り、それらの長所・短所について理解している。(家庭生活についての知識・理解)

(2) 本時の展開 (4 / 4)

学習活動と予想される子どもの反応・考え方	教師のかかわり・留意点						
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">「上手な買い物」の仕方が分かってきたね。かしこい消費者に近付いてきたかな？</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">目的、品質や機能などをよく見て、価格とのバランスを考えることが大事だよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">食品の場合は、産地や賞味期限、内容量、味や食感も大事だね。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">さらに「かしこい消費者」になるためには、どんなことを考えて買い物をすればよいのかな？</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; background-color: #e0f0ff;"> <p>①「え～？さらにかしこいってどういうことかな？」</p> <p>②「商品の選び方以外で、どんなことを考えたらいいのだろう？」</p> <p>③「上手な買い物ができるようになるためには、さらにどうすればよいのか考えたいな。」</p> </div> <p>○本や自転車を買う時には、どこでどのように買ったらいいのかを考える。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; vertical-align: top;"> 本の場合 情報は… ・友達から ・テレビ、ネットから ・新聞、雑誌から </td> <td style="width: 30%; vertical-align: top;"> どこで買う？ ・本屋で ・コンビニで ・インターネットで </td> <td style="width: 30%; vertical-align: top;"> 支払方法は？ ・現金 ・図書券 ・図書カード・電子マネー ・クレジットカード </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> 自転車の場合 情報は… ・店頭で ・友達の物を見て </td> <td style="vertical-align: top;"> どこで買う？ ・自転車屋で ・ホームセンターなどの大型店で </td> <td style="vertical-align: top;"> 支払方法は？ ・現金 ・クレジットカード </td> </tr> </table> <p style="text-align: center; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">ひとつの商品を買うのにも、さまざまな買い方があるんだね</p> <p>○これらの買い方で、注意しなければいけないことはないか考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-right: 10px;">インターネットだと、実際に商品を見ることができないよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">現金じゃないと、使い過ぎてしまいそうだな。</div> <p>○様々な支払方法のメリット・デメリットについてまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">買い物をする時は、商品の選び方だけでなく、「買う場所」や「支払い方法」なども考えて買うことで、さらに「上手な買い物」ができそうだね。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-right: 10px;">うちの人にも教えてあげよう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">今度買う時には、いろいろ比べてみたいな。</div>	本の場合 情報は… ・友達から ・テレビ、ネットから ・新聞、雑誌から	どこで買う？ ・本屋で ・コンビニで ・インターネットで	支払方法は？ ・現金 ・図書券 ・図書カード・電子マネー ・クレジットカード	自転車の場合 情報は… ・店頭で ・友達の物を見て	どこで買う？ ・自転車屋で ・ホームセンターなどの大型店で	支払方法は？ ・現金 ・クレジットカード	<p style="text-align: center;">教師のかかわり・留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「さらに『かしこい消費者』になるためには、どんなことを考えて買い物をすればよいのか。」と問うことで、「商品を選ぶときのポイント以外に、どんなことを考えたらよいのだろう?」「上手な買い物ができるようになるためには、さらにどうすればよいのか考えたい。」という思いをもつことができるようかわかる。 ・商品の選び方に加え、「どこで買うか?」「どのように買う(支払う)か?」という点について考える場を設定することで、より上手な買い物をすることができるようになり、「かしこい消費者」となるための素地を養う」というねらいに迫ることができるようにする。
本の場合 情報は… ・友達から ・テレビ、ネットから ・新聞、雑誌から	どこで買う？ ・本屋で ・コンビニで ・インターネットで	支払方法は？ ・現金 ・図書券 ・図書カード・電子マネー ・クレジットカード					
自転車の場合 情報は… ・店頭で ・友達の物を見て	どこで買う？ ・自転車屋で ・ホームセンターなどの大型店で	支払方法は？ ・現金 ・クレジットカード					

5 実践のポイント

ポイント1：取り上げる商品を何にするか？

本時では、「本」と「自転車」を取り上げた。これらを取り上げた理由として、

☞本→どこで買うかが多様である（書店、コンビニ、インターネットなど）・新品であればどこで買っても品質は同じ・いくつかを見比べて選択するという必要がない。

☞自転車→試乗するなど実際に商品を見たり、触れたりする必要がある。

ということ考えた。購入する際、商品の情報をどのように収集するか、どこで買うか、どのように買う（支払う）かを児童が考えやすいよう、児童の実態に合わせた商品を取り上げるようにするとよい。

ポイント2：支払方法のメリット・デメリットにふれる

インターネットショッピングの普及や電子マネーの導入により、多様化する代金の支払い方法についても正しい知識を身に付けておくことが、より「上手な買い物」につながることに気付かせたいと考えた。図書カードやサピカは、小学生でも使用したことがある児童が多い。児童の実態に応じて、現金以外の支払方法も取り上げ、その便利な点や注意しなければならない点について考えられるようにするとよい。

ポイント3：特に学ばせたいことに焦点化する

商品の選び方に加え、「どこで買うか?」「どのように買う（支払う）か?」という点について考える場を設定することで、より上手な買い物をするができるようになり、「“かしこい消費者”となるための素地を養う」というねらいに迫ることができる。本時では、①商品の情報をどのように得るか、②どこで買うか、③どのような方法で支払うか、の3点について考える活動を取り入れたが、1時間で扱う学習内容としてボリュームが多かった。3点のうち、どこを重点的に取り扱うか、児童の実態に応じた工夫が必要となる。可能であれば、指導時数を増やすことも考えられる。

Ⅲ 実践のためのワークシート例

家庭科学習カード⑤

じょうずに使おう 物やお金 ～かしこい消費者への道③～

名前

その1 () を買う場合は…

情報は…	どこで買う?	支払方法は?

◇資料をもとに、支払方法の良い点や注意点について考えよう。

その2 () を買う場合は…

情報は…	どこで買う?	支払方法は?

〈今日のふり返り〉
